

**⚠️ 必ず事前にご確認下さい。**

- お使いの鍵と適合するタイプの商品で交換を行って下さい。ご不明点はお気軽にお問合せ下さい。  
1 ドア2ロックの鍵を交換する場合は「2ロック(2個同一)」の商品が必要です。
- 交換作業中は、不意にドアが閉まらないよう、絶対にストッパーなどでドアを開いた状態を維持して下さい。作業中に閉まってしまうと、ドアを開けられなくなる可能性などがあり危険です。
- 通常、交換する部品本体以外の既存の留めネジや金物類は再び使用します。破損や紛失にご注意下さい。



**1.** MIWA LIXタイプのシリンダーの交換方法を説明していきます。図のようなプッシュ・プル型ハンドルに使用され、TOSTEMや三協アルミなどのサッシメーカー製ドアに幅広く取付けられています。



**2.** まずは、MIWA LIXタイプであるかを確認していきます。開いたドアの側面にある、カンヌキが入り出す機械部分の上下の錠前刻印を確認しましょう。



ハンドル上部

ハンドル下部

**3.** 図では、上部刻印が「MIWA PE-02」、下部刻印が「MIWA GAS2」になっており、MIWA LIXタイプに該当する刻印になります。※異なるタイプと重複している錠前刻印があります。



**4.** 室内ハンドルを外していきます。ハンドル下部の2ヶ所の固定ネジをプラスドライバーで外します。



**5.** 同様にハンドル上部の2ヶ所の固定ネジをプラスドライバーで外します。  
※室内外のハンドルが落ちないように支えながら作業を行って下さい。



**6.** 固定ネジを全て取除くと、ハンドルが外れます。  
※室外側のハンドルが落ちないように支えながら引き抜きましょう。



7. 室外側のハンドルが外れます。



10. シリンダーが外れます。  
下部も同様に固定ネジを外していきます。  
外したシリンダー上下の形が異なる場合は、  
[MIWA 特殊な組合せ](#) をご覧下さい。

8. 図はハンドルを外した室内側ドアの状態です。ハンドルのみを交換する場合は〔手順9〕には進まず、逆の手順で付け直します。



11. 新しいシリンダーを取付けていきます。  
図のようにシリンダーの周り  
にあるリングを回し、鍵穴外側に出しておきます。

9. ハンドルが取付けられていた穴にシリンダーの固定ネジが見えます。これをプラスドライバーで外します。



12. 後は外した時は逆の手順で上下のシリンダーを取付けます。  
〔手順9〕で外したネジで固定し直します。



13. 〔手順11〕で手前に出していたリングを逆に回し、ドアとの隙間をなくします。



14. ハンドルを付け直します。  
※〔手順11〕のリングが邪魔になる場合は、リングを外してしまっても構いません。



15. 全て取付けが終わったら、ドアを閉め、実際のキーで操作して、問題なく施錠が行えれば、作業完了です。

[▲ページトップ](#)